



校長
田中 耕一郎

「鹿工での三年間」

平成19年度に体育館から始まった校舎改築も令和6年度のグラウンド整備の完了により終了しました。校舎内はもとよりグラウンドにも元気な生徒の音が響き渡っています。本校は今年、創立117年を迎え、これまで3万5千人を越す卒業生を輩出しています。これからもこの新しい鹿工からたくさんの生徒が巣立っていくことでしょう。

鹿工生の皆さん、皆さんが在籍する三年間は青春の大事な時間です。そしてそれは、連綿と続く鹿工の歴史の一部を紡ぐ大事な時間でもあります。入学の時に受け取ったバトンを卒業の時にしっかりと後輩に引き継げるようにしてください。

さて、本校がここ草牟田に移転したのは大正9年(1920年)のことです。今年まで105年もの間皆さんと同じ年頃の鹿工生が皆さんと同じようにここで青春の三年間を過ごし、勉強や部活動に励んできました。ここには鹿工生の魂が宿っています。105年間変わらず同じ場所に聳え立つ大煙突はその象徴です。新しくなった校舎、グラウンドそして現在の鹿工生をどんな思いで見ているのか聞いてみたいところです。

施設設備や在校生のように変わるもの、大煙突や鹿工魂などのように変わらないものが調和して鹿工の歴史を紡いでいきます。皆さんの高校生活の充実、鹿工の歴史の充実にも繋がります。これからの皆さんの活躍を期待します。

入学式

4月8日(火)に、令和7年度第80回入学式が行われました。

やや遅れ気味に満開となった桜の花に迎えられるように、男子317人、女子42人、計359人の新生入生が本校の門をくぐりました。

新生入生は緊張した面持ちで体育館に入場しましたが、しっかり前を見据えてこれから始まる3年間の高校生活に希望を膨らませているようでした。保護者も感慨深げに子どもたちの晴れ姿を見守っていらっしゃいました。

新生入生を代表し1年9組の古谷洸輝さん(天保山中卒)が堂々と入学者宣誓をし、鹿工の伝統を受け継ぎ、新たな歴史を創造することを誓いました。

先輩方から力強いエールを送られ、力強く鹿工での生活の第一歩を踏み出せた素晴らしい入学式でした。



校長式辞



入学者宣誓



PTA 会長祝辞



エール・校歌紹介

生徒指導部より



「裾野を広げる」 生徒指導部 永山 正利

総体予選も終盤。多くの部活動生は、ここで勝つことを目標にたくさんの時間を費やしてきたと思います。その目標に向かう過程では、苦しいことも逃げ出したいこともあったでしょう。もちろん何物にも代えがたい喜びも。そんな経験を通して、努力の大切さ、苦境に立ち向かう勇気、諦めない心、そして、ほんの少しでも自分を誇れるようになったことなど、多くのことを学んだはずですが、それらを次の目標達成のために生かしてこそ、部活動で過ごした時間がより輝かしく誇れるものになります。目標に向かうそんな過程から学ぶことは、部活動に限らず、資格取得や学校行事への取組などでも同じです。



さて、高校生活を充実させ、自分の成長へ繋げるために今年度は、以下の生徒指導部重点目標を意識しながら、毎日を大切に過ごしてください。

1 「やるべきときにやるべきことをきちんとやる」習慣づくり

モラルを磨き、ルールを理解し、何事にもきちんと取り組み、やり遂げる。自分の成長のために、やるべきことは山ほどあります。勉強や部活動での苦楽の経験は自分を育てるために必要なことです。

2 「安心・安全で居心地のよい」環境づくり

生徒全員が学級や部活動などの集団において、毎日を安心・安全に過ごせ、居心地がよいと感じられる環境をつくる。そのためには、お互いに相手を思いやる優しい気持ちが必要です。

3 「今、ここから始まる明るく幸せな」未来づくり

自分の成長、向上を目指して、今、ここでできる努力を妥協することなく継続し、進路目標、ひいては人生目標に対する主体的な行動を心がける。「未来の蕾で一杯の今」の過ごし方で、未来に咲く花の色も形も大きく変わります。

日本一の名峰富士。その高さは3776m、裾野の広がりには実に南北に37km、東西に39kmもあります。裾野を大きく広げた壮大で優美な姿は、日本人の心のよりどころにもなっています。私たちに置き換えて考えると、高さは目標や成果、裾野はそれを支える基礎や土台です。志の高い目標を掲げて、成果を得るためには、まずは人としての基礎である基本的な生活習慣を確立し、お互いを思いやる優しい心や多くのことを学び、吸収しようとする素直さをもつことです。そんな人としての、裾野が大きく広がれば、あなたたちも将来、自ら掲げた目標を手にし、富士山のように誇らしい自分を創造できるはずです。本校教育目標のキーワードである「挨拶、清掃、時間」を意識しながら、易きに流されることなく、人としての「裾野を広げる」ための学校生活を心がけてください。

ソフトボール部 全国選抜報告 電子機械系3年 小谷 良太 (東谷山中)



私たちソフトボール部は、3月21日から千葉県成田市で開催された全国高等学校男子ソフトボール選抜大会に出場しました。1回戦の御調高校(広島県)戦では、3本のホームランや相手のミスで得点しましたが、それ以上に自分たちがミスをし、相手に得点されてしまい、9対4で負けてしまいました。この悔しさをバネに日々努力し、今後の大会ではさらに良い結果をご報告できるよう頑張っていきたいと思います。たくさんのご支援やご声援ありがとうございました。

アーチェリー部 選抜出場報告 建築系2年 宮田 早雪 (城西中)

私は3月27日から静岡県掛川市で開催された全国高等学校アーチェリー選抜大会に出場しました。入部してから初めての全国という舞台で緊張と不安でいっぱいでしたが、意外にも大会の雰囲気にならなく自分らしく射ることができました。しかし、全国の壁は高く、予選落ちという結果になってしまいました。今回の大会を通して、自身の課題や練習量の違いを実感することができたので、ここで得た他校の練習法などを取り入れて、さらに技術の向上を目指していきたいと思っています。たくさんのお応援をありがとうございました。



硬式野球部 九州高校野球大会県予選報告 電子機械系3年 中村 武尊 (菱刈中)



私たちは第156回九州地区高等学校野球大会鹿児島県予選に出場し、準優勝という結果を残すことが出来ました。初戦からシード校との対戦でしたが、攻守ともに練習の成果を発揮し7-0で勝利することができました。波に乗った私たちは、その後、4戦連続で1点差の接戦を勝ちきり、19年振りの決勝進出を果たしました。決勝戦では力不足を痛感しましたが、チームにとって大きな財産となる大会となりました。大会期間中、吹奏楽部をはじめ、多くの学校関係者の皆様から応援していただきました。皆様の熱い声援が私たちのパワーとなり、勝利への原動力となりました。本当にありがとうございました。

夏の大会も全力で頑張ります。チーム鹿工全員で校歌を熱唱しましょう！



生徒会会長
電気技術系 3年
外園 幹
(武 中)

ようこそ鹿工へ

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。在校生一同心待ちにしておりました。鹿工は、生徒数が多く、活気のある素晴らしい学校です。高校生活は、多くの人の支えがあってこそです。感謝の気持ちを忘れずに、何事にも全力で取り組んで充実した学校生活を送ってください。

鹿工生であることにプライドを持って、歴史と伝統を引き継ぎながら、更に素晴らしい学校にしていきたいと思います。



Ⅱ類 1年9組
古谷 光輝
(天保山中)

期待膨らむ鹿工生活

鹿児島工業高等学校に入学し、緊張と不安の中、新しい学校生活が始まりました。慣れない生活にまだ戸惑うことも多いですが、初めて学ぶ教科、そしてたくさんある部活動の体験など、期待を膨らます毎日を過ごしています。

これから新しく学ぶことを自分の力にし、未来につながる道をここ鹿工で作っていけるよう、様々なことに挑戦し、充実した高校生活にしていきたいと思います。

新入生オリエンテーション (1学年)

4月9日(水)の3・4限に、本校体育館にて、新入生オリエンテーションが行われました。儀式・集合、教務、生活指導、進路指導、交通指導の各系の先生方が、鹿工生としての自覚や学校生活におけるルール、希望進路実現に向けて取り組むべきことなどを丁寧に説明されました。新入生はやや緊張した面持ちで、メモをとりながら真剣に聞いていました。

これから鹿児島工業高校の一員としての自覚をもち、充実した高校生活を送ってくれることを期待します。



進路指導部主任講話



生徒指導部主任講話

部活動紹介 (生徒会)

4月9日(水)の5・6限に、体育館メインアリーナにて部活動紹介が行われました。

本校には、運動系22、文化系9、計31の部活動と同好会が3団体あり、各部活動・同好会の代表生徒達が新入部員獲得に向けて、迫力ある実演や作品紹介、プレゼン資料を使用して説明を行いました。

この日は朝からオリエンテーションなどがあり、スタート時点では少し疲れた様子の新入生たちでしたが、各部・同好会の紹介が進むにつれ、興味津々な表情に変わっていきました。多くの生徒が部活動に入部し、先輩方と共に学校を盛り上げてください。そして、青春の思い出をたくさん作ってください。



バスケットボール部



ハンドボール部



バレー部



写真部

新任の先生紹介

大口 浩嗣 先生 (事務長)

事務長として参りました大口です。
久しぶりの学校での勤務になります。文武に活き活きとしたみなさんの姿に感動しています。
みなさん一人一人の高校生活が人生の中で最も輝かしい青春の1ページになるようお手伝いができればと思います。
よろしくお祈りします。

石塚 一哉 先生 (国語)

工業立国日本の未来を創造していくであろう皆様と共に学び合うことができる喜びで一杯です。“好きこそものの上手なれ”皆様が言葉に興味をもって国語の授業を楽しんでくれると嬉しく思います。
また、皆様の推しも教えてくださいネ!

妹尾 愛 先生 (国語)

指宿高校からまいりました、国語科の妹尾愛(せのおあい)と申します。
2006年の夏、硬式野球部の甲子園球場での大活躍を、遠く茨城県のTVの前で熱情的に応援したあの日から、鹿工には並々ならぬ憧れを持っていました。その鹿工の一員として働くことに喜びを感じています。生徒のみなさんの元気に負けないうぐらい元気いっぱい楽しく授業をしていきます。
よろしくお祈りします。

神田 康幸 先生 (地歴公民)

1年生の「歴史総合＝日本史を含めた世界の18世紀以降の近現代史」の授業を担当します。
ICT教育の時代に、「チョーク&トーク」の授業で申し訳ありませんが、我慢して一緒に学習していきましょう。また、部活動に限らず、毎日、新聞で鹿児島工業高校関係の記事を楽しみにしております。

川口 尚人 先生 (理科)

串木野高校から転任して参りました。
鴨池新町に住んでおり、通勤時間がとても短くなりました。1年生の理科の授業に行ったところ生徒たちの反応がとても良くて、問答をしながらの授業が成立し楽しい時間が過ごせそうです。単調な理科の授業も楽しく進めていける様に努力したいと思っています。宜しくお祈りします。

玉利 郁代 先生 (理科)

今年の3月はじめて護国神社を参拝しました。そのとき隣に学校があるんだと知ったことを思い出します。不思議な力が働いたのでしょうか…。
非常勤で週2日の勤務ですが、元気に声をかけてくれるみなさんと学習する時間を楽しんでいます。よろしくお祈りします。

徳田 光希 先生 (理科)

非常勤として参りました。徳田 光希と申します。専門は理科で1年生の科学と人間生活を担当します。鹿児島工業という伝統ある高校で働けることを大変楽しみにしております。学校にいる時間は少ないと思いますが誠心誠意皆さんの力になれるように頑張りたいと思います。どうぞよろしくお祈りします。

山下 壽也 先生 (保健体育)

保健体育科の山下壽也(としや)です。専門競技は柔道です。学生時代に鹿工武道場をよく練習をさせてもらい、お世話になっていました。このご縁を感じながら、これから行事や授業、部活動で鹿工に貢献し、生徒の活躍を支えていけるよう頑張っていきます。よろしくお祈りします。

松崎 健司 先生 (電子機械系)

8年ぶりに戻ってきた学校は、校舎が新しく生まれ変わっていました。しかし、その中で変わらないものもあります。それは、部活動や勉学に励む生徒たちの姿。真剣に目標へ向かって努力する姿は、昔と変わらず、この学校の魅力の一つだと感じます。新しい環境の中でも、伝統を受け継ぎながら成長していく—そんな学校の姿に、改めて誇りを感じています。これからの学校生活でも、多くの挑戦をし、新しい思い出を刻んでいきたいです。

西 健 先生 (電子機械系)

新規採用で参りました西健と申します。昨年度は霧島高校で期限付として勤務しておりました。
以前の勤務校と比べると生徒数が約10倍になり驚いていますが、学校以外での勤務経験も活かしながら生徒の皆さんの力になれるよう精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお祈りします。

西山 直寿 先生 (電気技術系)

奄美高等学校から赴任いたしました。自然やスポーツが大好きです。歴史と伝統のある鹿工で、皆さんと楽しく学び合える時間を大切にしていきたいです。分からないことがあれば、気軽に声をかけてください。ただ、「道」というものは自分で切り開くものです。よろしくお祈りします。

堀之口 哲朗 先生 (電気技術系)

加治木工業高校から参りました堀之口哲朗と申します。本校の電気技術系に15年前勤務していました。校舎が新しくなった、新たな鹿工に再び勤務できることを大変光栄に思っています。これまでの経験を活かしつつ、皆さんと共に学び共に成長できるように努め、夢実現に向けて精一杯頑張ろうと思います。どうぞ、よろしくお祈りします。

佐野 光俊 先生 (情報技術系)

吹上高校から異動して参りました。教員生活を始めた鹿工に37年ぶりに赴任し、懐かしさを感じています。変わった校舎の中で、大煙突は健在。この学校で再スタート。全力で頑張ります。
生徒諸君、鹿工ブランドをもっともっと高めていこう。

東島 正法 先生 (情報技術系)

奄美高等学校から赴任しました情報技術系の東島(はるしま)です。情報技術系2年の副担任と男子バスケットボール部顧問です。歴史と伝統のある鹿工の一員となれたことを、とてもうれしく思います。学校の規模の大きさに戸惑いがありますが、いち早く環境に慣れ、授業や部活、学校行事など鹿工生の力になれるように一生懸命頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

小吹 尚生 先生 (建築系)

出水工業高校から赴任して参りました。建築系の小吹(こぶき)です。
木工・料理・野菜などいろいろ作ることが好きです。歴史と伝統のある鹿工で、ものづくりや資格取得などを通して、皆さんと一緒に取り組むことが楽しみです。いろいろなことに挑戦していきます。よろしくお祈りします。

立山 正秋 先生 (建設技術系)

新規採用の立山正秋と申します。私は本校の卒業生で、久しぶりに母校に帰って来たと思うと感慨深いです。
私は昨年度まで県内の町役場で勤務し、公共工事の発注管理業務等を行っていました。これまでの経験を活かし、鹿工生の進路実現のサポートができるように頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

富永 勝弘 先生 (建設技術系)

今年度より建設技術系で非常勤教諭として努めることになりました。
母校であり4回目の勤務で通算15年目となります。同窓会副会長(建築担当)もしています。地域に工業高校の魅力を発信するために、微力ではありますが頑張っていきたいと思っています。宜しくお祈りいたします。

上村 一帆 先生 (インテリア系)

鹿屋工業高校から赴任して参りましたインテリア系の上村です。
趣味は、主にルアーを使った魚釣りや料理が趣味です。定年退職後は、自分で釣った魚を使った海鮮丼の店を開くことが夢です。
歴史と伝統ある鹿工の一員として、生徒・先生方と学校生活を通して色々な話をしたいと思っています。よろしくお祈りいたします。

橋本 空良 先生 (インテリア系)

民間企業で営業職をして参りました橋本空良(はしもとそら)と申します。昨年までビルダー様や対企業様と一緒に仕事をしておりました。初めての学校勤務で皆様の挨拶に元気をいただいています。伝統のある鹿児島工業で働かせていただくことに誇りに感じております。
皆様の力になれるよう精進していきますので、これからもどうぞよろしくお祈り申し上げます。



6・7月の主な行事

- 6月6日(金) 高校生ものづくりコンテスト県大会 (旋盤・電気工事・木材加工)
- 7日(土) 高校生ものづくりコンテスト県大会
- 10日(火) 3年実力考査①
- 11日(水) 3年実力考査②
- 13日(金) 高校生ものづくりコンテスト県大会(溶接)
- 24日(火)～27日(金) 期末考査

- 7月1日(火) 求人票受付開始
- 5日(土) 同窓会総会・懇親会
- 12日(土) 技能検定(機械検査)実技試験
- 16日(水)～17日(木) クラスマッチ
- 18日(金) 終業式
- 29日(火) 中学生日帰り体験入学

